

## 総務委員会事業報告書

委員長 永戸 庸介

時が過ぎるのは本当にあつという間で、長谷川理事長から委員長を仰せつかって早一年。こうして自分が委員長所感を書いていると色々なことが思い出されます。

この役職をいただけてまず、自分が知っていると思っていたことは、実は何も知らないということに気付かされました。「見たことがある」程度のことを「知っている」と勘違いしていたのです。今までこうだったから・・・など通用するはずありません。「何故こうなっているのか」を考えることから始まったのは今でも記憶に残っています。何も分かっていない私にそのことを気付かせ、厳しくも優しくご指導くださったのは担当の安田専務理事でした。ご指導のおかげで少しずつではありますが、物事の本質とは何かを考えるようになりました。

本年度は公益準備・総務委員会として、単純に公益社団法人格取得を目指すのではなく、今在籍している会員の皆様からの意見を聴取させていただき、今後の会のあり方を模索しました。また、今まで何気なく使っていた会館を、どうすればより便利で低コストに今後も使っていくことができるのかを考えて予算を立て、設備を見直すことができました。そして財務、会務の管理から総会の開催、各種大会の設営から参加。予定者の準備業務から考えると本当に数多くの業務がありました。

その多くの業務の計画を立て、委員会を運営してくれた高田副委員長。パソコンが苦手やし・・・と言いながら、アジェンダや預託金の管理をきっちりと行い、誰よりもそばで支えてくれました。執行部の渉外担当として沢山の各会議体、大会へ同行してくれた武藤副委員長。俺JC嫌いやもん・・・と言いながら、人と人とのつながりや気遣いを誰より大切にし、そのことを教えてくれました。その二人の副委員長を筆頭に、飯田康弘くん、市川範実くん、上廣良隆くん、岡部一くん、近藤拓弥くん、平野智也くん、この9人のメンバーが1人も欠けることなく委員会として全ての役割を全うすることができたのも皆さまのご協力があったことに他なりません。知識を得ることも大切ですが、何より一年間、とにかく楽しく委員会として活動させていただき、人の大切さを学ばせていただきました。来年もこのメンバーでこの委員会が良いなと言っていたいただいたこと、本当に嬉しく思います。

最後になりますが、このような素晴らしい機会を与えて下さった長谷川理事長をはじめ執行部の皆様、公益準備・総務委員会の皆様、一年間大変お世話になりました、本当にありがとうございました。

### <事業報告>

1月18日	新年総会	鈴鹿青年会議所会館
8月19日	8月度定時総会	鈴鹿青年会議所会館
5月12日	5月度臨時総会	鈴鹿青年会議所会館
12月12日	12月度臨時総会	鈴鹿青年会議所会館
7月16日～17日	サマーコンファレンス	パシフィコ横浜
9月11日	三重ブロック大会	松阪農業公園ベルファーム、華王殿
10月6日～9日	全国大会	広島国際会議場、旧広島市民球場跡地
通年	創立45周年ビジョン実現、検証に関する事項	
通年	諸会議開催に関する事項	
通年	財務管理に関する事項	
通年	主務官庁に対しての窓口	
通年	表彰、慶事に関する事項	
通年	事業計画書、事業報告書の作成、管理	
通年	定款、諸規定に関する事項	
通年	会員登録台帳に関する事項	
通年	事務所及び諸物品の管理に関する事項	
通年	基本資料の作成	
通年	報道機関への連絡窓口	
通年	情報、スケジュール管理に関する事項	
通年	会館有効利用のための研究と会館利用団体の窓口に関する事項"	
通年	ホームページの維持管理に関する事項	
通年	災害ボランティアセンターに関する事項	
通年	公益取得準備に関する事項	
通年	会員の拡大に関する事項	
通年	出席率の向上に関する事項	
通年	A S P A C参加の窓口	
通年	世界会議参加の窓口 (カナダ)	